

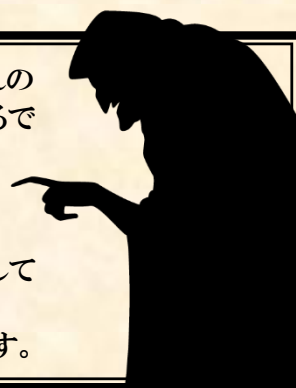
第13回グリムの森フェスティバル 記念講演会

グリム童話 20人の魔女たち

魔女といえば、魔法が使えて空を飛び、薬草の知識もある素晴らしい憧れの女性と思う人もいるし、怖いことばかりする恐ろしい悪い女だと思える人もいます。

まさか黒い帽子をかぶって黒いマントをはおり、箒に乗ってそこら中を動き回っていたとは思えませんよね。魔女はどんな生き方をしてきた女性だったのでしょうか。『グリム童話』にでてくる20人の魔女の生き方を通して魔女のキャリアを探っていきます。

また魔女が主役のドイツの祭り「ヴァルプルギスの夜」についても紹介します。



〔講師〕ドイツ文学者・魔女研究家 西村 佑子 氏



早稲田大学大学院修士課程修了。青山学院大学や成蹊大学、東海大学のドイツ語講師を経て、現在は NHK 文化センター柏、千葉、町田教室講師。

これまで1999年、2001年の2回、グリムの館で開催した「グリム童話の魔女たち」展の企画・監修、2015年には「魔女の秘密展」（東映、中日新聞社企画）の監修も務めた。

『グリム童話の魔女たち』（洋泉社）、『ドイツメルヘン街道夢街道』（郁文堂）、『魔女学校の教科書』（静山社）、『魔女の薬草箱』、『不思議な薬草箱』『魔女街道の旅』（いずれも山と溪谷社）など、魔女関連の著書多数。



〔日 時〕 2026年9月27日(日) 13時30分

〔会 場〕 グリムの館 多目的ホール

〔参加料〕 無料 〔定 員〕 先着150名

〔主催・問い合わせ先〕

一般財団法人グリムの里いしばし 0285-52-1180
栃木県下野市下古山747 <https://www.grimm-no.net>